

## 自動車車体整備科

区分	科目名	実施学年	実務経験者の授業	時間数
学科（講義）	材料	1年	○	9

教科担当	実務経験
田中 元気	整備専業、自動車大学校勤務
<ul style="list-style-type: none"> <li>・実務経験のある教員等による授業。</li> <li>・自動車整備士として実務経験がある教員がより実践的な教育を行う。</li> <li>・自動車整備士等の実務経験を活かし、自動車整備全般を職場での作業と同様な実践的内容を指導する。また、安全作業・環境整備についても同様に実践指導する。</li> </ul>	

科目の概要	自動車材料の知識と特徴の理解。
-------	-----------------

目標・目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・金属材料の性質、熱処理、炭素鋼の処理への理解。</li> <li>・アルミ、合成樹脂の特性の理解。</li> </ul>
-------	--

期	時間	授業内容
1 学 期	2	金属材料の機械的性質、荷重、応力
	1	鋼材の熱影響、熱処理
	1	炭素鋼 圧延鋼板 張力鋼板 熱表面処理
	2	アルミニウムの特性
	2	合成樹脂の特性 特徴
	1	教程末試験

### 成績評価

(1)

100点	80%	教程末・学期末などの試験
	20%	レポート・出席状況・学習状況等に基づいて評価

(2)

評価	5	4	3	2	1
点数	100～90	89～75	74～65	64～50	49～0

(3)

- ・原則として90%以上出席する。
- ・5段階評価で「2」以上はこの単位を認定し、「1」は不認定とする。